**2021年8月31日**

**アーミン・シュトロームが「トリビュート1」のブラックおよびブルーバージョンを発売**

**よく見ると分かる、クラシックなドレスウォッチに施された再定義**

**アーミン・シュトロームは、伝統と透明なメカニズムを融合し続けずにはいられません。**

ビール/ビエンヌ、スイス － ラグジュアリーウォッチ・マニュファクチュールのアーミン・シュトロームは本日、ブランドのパイオニア的存在であるトリビュート1の新作モデル2種の発売を発表しました。クラシックなドレスウォッチにポストモダンな解釈を施したこの時計は今年6月、わずか25本の限定モデルとして発売され、即座に完売となりました。18Kホワイトゴールド製バレルブリッジを搭載したグレーのトリビュート1ファーストエディション入手の機会を逃した熱狂的な時計ファンには、今がお手元のコレクションに新しいモデルを加えるチャンスです。ブラックダイアルとブルーダイアルの二つのリファレンスは、それぞれ100本の限定モデルです。

**アーミン・シュトロームのオンタイムな独自のひねり**

アーミン・シュトロームのトリビュート1を遠目に見ると、クラシックな手巻きドレスウォッチとして目に映ることでしょう。魅惑的でスリムな形状をした38ミリのステンレススティール製ケースのプロポーションは絶妙そのものです。ストラップはエレガントなアリゲーター製。何もかもオート・オルロジュリーのドレスウォッチに期待する外観です。しかし、じっくり眺めてみると、マスター・ウォッチメーカーのクロード・グライスラーが古くから伝わる時計製造の伝統を取り入れつつ、実はブランドのオンタイムな独自のひねりを心にとめる男女向けの時計スタイルを今一度、再定義していることにすぐに気づきます。

**3つの妙**

アーミン・シュトロームのどの時計もそうであるように、トリビュート1も3つの妙を備えています。まずは、時・分・秒を表示する控えめなオフセンターダイアル。ダイアルとの強いコントラストが魅惑的な隣接するプレートにはグレナージュ仕上げが施されており、光の当たり具合によってダイアルの色調を一つのシェードから別のシェードへと微妙に変化させます。これだけでも十分特徴的なフェイスですが、アーミン・シュトローム選り抜きのタイムピースのホールマーク、バレルブリッジで一段と輝きが増します。そして、トリビュート1のリューズは2時位置に。装着感がより一層高まるディテールです。

高効率のモーターバレルを搭載した自社製キャリバーAMW21のパワーリザーブは約100時間と驚異的。バレルの軸はメインスプリングの周囲を回転しています。

**非凡な手仕上げ**

トリビュート1の特徴は、アーミン・シュトロームが心を砕きながらムーブメントに施す非凡な手仕上げにも表れています。クロード・グライスラーは次のように語ります。「この時計のディテールはどれも私を夢中にさせますが、仕上げはまた格別です。例えばバレル。タイムピースのダイアル側に見えるこのバレルは、手作業でていねいに装飾されます。これは非常に時間のかかる作業です。また、製造、ポリッシュ、装飾もすべて社内の人間が手作業

で行っています。これは骨が折れる作業ですが、こうして高品質を確保し、一方でリーズナブルな価格も維持し続けているのです」

**「理由は必ずある」**

アーミン・シュトロームの共同設立者であるクロード・グライスラーとサージュ・ミシェル、そしてこの二人のチームは、グライスラーが次のようにまとめる原則にのっとって作業をしています。「新しい時計が生まれる理由は必ずある」。表面に見えているメッセージはシンプルですが、その裏には一つの哲学が隠されています。ブランドは、ビンテージ懐中時計からインスピレーションを得ることも珍しくないクラシックな時計づくりの価値観と現代的なムーブメント革新の融合を実践し続けています。ブランドの時計は、新しくまた意味深い何かを時計作りの基準に捧げながら、それぞれが「ここにある意味」を生み出しているのです。

**トリビュート1 ― 手巻き、手作業による仕上げ・クラフトマンシップ・装飾**

アーミン・シュトロームは、熱烈なファンが興奮でめまいを起こすほどのモデル、トリビュート1に、ブラックダイアルとブルーダイアルの新しい二つのリファレンスをご用意しました。その製作上のキーワードは「手」です。この手巻き時計の仕上げやハンドクラフトマンシップ、装飾の多くが手作業で行われており、その一方で価格は1,980,000円（税込）と驚くほどお手頃です。ケースバックにエングレーブされた「1 of 100」の文字は、限定生産数を表しています。

**システム78コレクションについて**

アーミン・シュトローム トリビュート1は「システム78」コレクションのモデルです。このコレクションは、繊細な時計づくり、申し分のない手仕上げ、時計業界初の革新的な数多の仕様を備える一方で、お求めやすい価格設定を維持しています。そしてまた、マニュファクチュールとして生まれ変わったアーミン・シュトロームの共同設立者である二人、ともに1978年生まれのクロード・グライスラーとサージュ・ミシェルの時計づくりに対するセンシビリティを体現しています。

**アーミン・シュトロームについて**

アーミン・シュトロームはスイス、ビール/ビエンヌに本拠を置く独立系のウォッチブランドです。 アーミン・シュトロームのタイムピースは、ドイツ系スイスの時計製造の伝統、アバンギャルドな「透明なメカニズム」、そして時計づくりのイノベーションへのたゆまぬ努力、その全てが独特な形で融合したものです。少量生産の職人技に徹した時計製作へのアプローチで知られるブランドのホールマークは、一つひとつの部品をオートオルロジュリーの最高基準で手仕上げする、ダイヤル側にオープンしたムーブメント技巧に対する情熱です。

アーミン・シュトロームは1967年、ハンド・スケルトン・アートのレジェンドと呼ばれたアーミン・シュトローム氏により設立されました。2006年、シュトローム氏の時計づくりのレガシーは、マスター・ウォッチメーカーのクロード・グライスラーとビジネス経営人のサージュ・ミシェルが引き継ぐことになりました。二人は2009年、アーミン・シュトローム社を完全に社内一貫製造体制を持つマニュファクチュールとして生まれ変わらせました。今日、ブランドは、設計、開発、切削加工、エンボス加工、メッキ加工、手仕上げ、組み立

てなど全ての工程を社内で行っています。この体制を完備することにより、サプライチェーンに頼ることによって生じやすい妥協をまったく行うことなく、非常に複雑なアイデアを実現できることになったのです。

HighRes Images Tribute 1 black & blue visit [Free Download text & images](https://www.dropbox.com/sh/jyg70pkf5ydf4s5/AABDU6AitinCYK4OZuvrUNEDa?dl=0)

アーミン・シュトローム社に関する詳細は[www.arminstrom.com](http://www.arminstrom.com)でどうぞ。

**技術仕様：**トリビュート1　ブラックおよびブルーエディション  
リファレンスナンバー　ブラック　ST21-TRI.35.S21-AR.18.AL.M.32.cl

リファレンスナンバー　ブルー　ST21-TRI.05.S21-AR.18.AL.M.32.cl

表示：時、分、秒

ムーブメント：アーミン・シュトローム マニュファクチュール キャリバーAMW21

手巻きムーブメント  
調整機構：可変慣性テンプを搭載した平ヒゲゼンマイ  
真鍮製バレルブリッジ

パワーリザーブ：約100時間

サイズ：33.5 mm（径） x 4.2 mm（厚）   
振動数：3.5 Hz（25,200振動/時）

仕上げ：最高品質の手仕上げ  
石数：21

部品数：135

ケース：ステンレススティール  
反射防止加工サファイアクリスタルのフロント及びケースバック  
径：38 mm   
厚： 9 mm

ラグ間（lug to lug）：18 mm  
防水性：5気圧  
  
ダイアル：オフセットブルーもしくはブラック  
  
針：アーミン・シュトローム マニュファクチュール製、ステンレススティール、手作業による仕上げ

ストラップ：ブラックアリゲーターレザーストラップ、ステンレススチール製ダブルフォー

限定モデル各100本